

令和6年度 森林環境譲与税の使途について

四万十町農林水産課 林業振興室

(1) 歳入 単位:千円

区分	金額
森林環境譲与税	178,541
前年度繰越(基金積立額)	89,918
積立利子	32
歳入合計	268,491

(2)歳出(使途内訳) 単位:千円

事業名	事業費			事業内容	事業実績
	総額	財源内訳			
		森林環境 譲与税	その他		
森林経営管理事業 会計年度任用職員報酬・手当等(意向調査業務)	2,915	2,830	85	○譲与税を活用した未整備森林の解消に取り組む。令和6年度は旧十和村の3地区(河内、昭和、井崎)に対して意向調査及び現地調査を実施。また、令和5年度に意向調査を行った十川、久保川、小野、大道地区の現地確認を行い、次年度に行う管理施業地の選定を行った。 ○会計年度任用職員を雇用し、実施体制を強化。	[意向調査] 対象地域:河内、昭和、井崎 意向調査人数:156人 意向調査面積:209.51ha 意向調査回収率:72人、48% [集積計画に基づく森林整備] ・広瀬地区保育間伐 2.55ha 461千円
森林情報システム保守委託料	577	570	7	令和元年度に導入した森林情報システムについての保守委託。	森林経営管理制度において、システムを利用し地形解析及び森林資源解析を行った。
四万十川流域森林環境整備事業	68,047	64,900	3,147	間伐・作業道開設における町単補助、国造林事業等及び県緊急間伐事業への上乗せ。 ○間伐支援事業 ・搬出間伐 260,000円以内/ha ・保育間伐 85,000円以内/ha ○作業道整備支援事業 ・作業道開設 1,400円以内/m ○森林整備推進支援事業 ・切捨間伐 134,000円/haから県補助金を差引いた額以内 ○緊急間伐総合支援事業 ・作業道開設 2,000円以内/m ・搬出間伐 263,000円以内/ha、 ・路面整備 200円以内/m ・洗い越し工 6,000円/箇所	【実績及び補助額】 ・作業道開設 18 件 36,798m 町28,615,036円 ・切捨間伐 2件 11.57ha 町 487,612円 ・搬出間伐 17件 217.13ha 町37,794,448円 ・除伐、保育 1件 38.98ha 町 1,150,880円
自伐林家等支援事業	6,456	6,400	56	森林組合委託による各種学科・技能講習の実施 ○林業機械(バックホウ、林内作業車、トラック等)のレンタル費用への支援 ○林業機械の購入に対する支援(補助率1/2以内) ○間伐や作業道開設に対する支援(定額)	○森林組合による刈払機やチェーンソー、小型車両運転技術講習や伐採等現地指導を9回に分けて実施。 R6参加者54名 ○林業機械レンタル(バックホウ・ウインチ等6件1,610千円) ○林業機械購入(林内作業車等13件3,176千円)
林業・木材産業担い手育成支援事業	15,214	15,200	14	林業の持続的な発展を図るため、森林組合その他林業事業者及び製材事業者が行う新規就業者を育成する取り組みに要する経費に対し支援を行う。 ○人件費に対する補助:月額5万円(林業事業者:最大5年間 製材事業:最大3年 ) ○資機材購入、講習会参加費に対する補助:1人当たり年額5万円	町内8事業者が雇用した新規就業者(採用5年目まで)28名について支援を行い、林業担い手の育成に寄与。
木材流通販促事業	2,390	2,300	90	町内の森林組合、林業事業者、製材組合等が実施する木材の普及啓発活動、木材流通販路拡大及び経営基盤強化等による四万十町ヒノキの販売・利用促進に繋がる活動を支援。(補助率1/2以内)	○木材普及啓発活動 ・県外営業活動旅費、四万十ヒノキPR用品作成 ○木材流通販路拡大 ・四万十ヒノキ商品の開発企画、販促活動、販路開拓事業 ○経営強化基盤支援 ・経営基盤強化を図るために必要な公称費用
町産材利用促進事業	7,378	4,500	2,878	町産材を使用し町内の工務店等が施工することを条件に、使用材積1立方メートル当たり7万円、かつ1戸当たり150万円を上限に助成。 ①住宅(0.5立方メートル/坪以上 面積40平方メートル以上) ②非住宅(面積20平方メートル以上)	○住宅 5棟分 補助額7,378千円
四万十の木ふれあい木育推進事業	730	700	30	町産材を使用し製作された乳幼児用玩具等(玩具、イス、テーブル等)を贈呈品とし、1品贈呈する。 【対象者】四万十町出産祝金対象者 ※令和5年4月1日以降出生者	○贈呈者数 22名
町産材普及促進事業	4,886	4,800	86	民間企業、地元高校生及び関係機関等が連携し、町産材を活用した木製品の製作、ワークショップの開催、木材イベントへの出展等により、町産材の普及啓発及び林業・木材産業の発展に図る。	大阪・関西万博会場に町産材を使用し製作したイス3脚設置し、普及啓発活動を実施。
森林経営管理事業病虫害防除作業	7,048	7,000	48	興津小室の浜(保安林:防風林)の松枯れ対策とし、樹幹注入を実施	興津地区小室の浜松枯れ対策 ・実施面積 23,049㎡ ・実施本数 824本 ・使用薬剤数 2,194本
木製玩具購入事業	295	200	95	木育事業の一環とし、子育て支援センターに町産材で製作した玩具を整備し、幼少期から木にふれあえる環境づくりを行い、町産材の普及啓発に繋げる。	窪川子育て支援センターへ木製玩具10種類購入し、利用親子等が木の良さを体感できる機会を提供。
小中学校学習机等整備事業	9,148	9,100	48	町産材を使用し小中学校の学習環境(机、いす等)を整え、町産材の普及啓発に繋げる。	14校(小11,中3) ●机天板154枚(小80,中74) ●机/椅子105組(小75,中30) ●椅子のみ 11脚(小のみ)
森林環境整備基金積立金	149,991	149,991		次年度以降の森林整備促進、未整備森林の解消に繋がる取組み等に必要な財源として基金への積み立て。	
歳出合計	275,075	268,491	6,584		